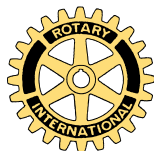


## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日  
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30 ~ 13:30  
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL <0566>22-2111  
FAX <0566>25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 嶋津 孝久  
幹事 野村 紀代彦  
会報委員長 横山 宜幸

2012 ~ 2013年度 国際ロータリー 田中作次 会長テーマ

Peace Through Service 奉仕を通じて 平和を

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第2774回例会プログラム

[当年度 = 8 回目; 当月 = 1 週目]

2012年(平成24年) 9月3日(月)

会場: ホテルクラウンパレス知立

## 千田 毅ガバナー公式訪問

刈谷・知立 RC 合同例会……

〈司会: 刈谷 RC プログラム委員長 今村 順〉

- 12:28 1. ガバナー入場
- 12:30 2. 点鐘……刈谷 RC 嶋津 孝久 会長  
3. 開会宣言……刈谷 RC 司会  
4. 「君が代」「奉仕の理想」斉唱  
……刈谷 RC 加藤 真治 ソングリーダー  
5. 歓迎の辞及び会長挨拶※  
……刈谷 RC 嶋津 孝久 会長
6. 食事
7. 出席報告  
……知立 RC 道家日出信 委員長  
刈谷 RC 出口 達也 委員長
8. ニコニコボックス報告  
……知立 RC 中川 敦 会員  
知立 RC 神谷 太一 会員  
刈谷 RC 廣根 実 会員  
刈谷 RC 伊藤 節夫 会員
- 12:55 9. ガバナー紹介  
知立 RC 酒井 一造 会長
- 13:00 10. ガバナー卓話 千田 毅 ガバナー  
11. 謝辞……刈谷 RC 嶋津 孝久 会長  
12. 点鐘……刈谷 RC 嶋津 孝久 会長  
13. 閉会宣言……刈谷 RC 司会
- 13:30 散会

(※印は、2クラブを代表して)



会長・幹事懇談会

## ゲ ス ト

国際ロータリー第2760地区ガバナー  
千田 毅 様 (名古屋東 RC)  
国際ロータリー第2760地区幹事  
柳澤 幸輝 様 (名古屋東 RC)

## 出 席

会員総数 92名 出席免除 27名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 81名  
欠席 2名 出席率 97.53%  
前々回(8/20)の修正出席率 100%

## 歓迎の辞及び会長あいさつ

刈谷ロータリークラブ  
嶋津 孝久 会長



本日の例会は知立 RC と刈谷 RC の合同のガバナー公式訪問です。  
今年度は刈谷がホストクラブなので、両クラブを代表してご挨拶をさせていただきます。まずもって、千田ガバナー・柳澤地区幹事のご来訪を心より歓迎いたします。また、先程は長時間のご指導ありがとうございました。ロータリークラブと2760地区によせる、ガバナーの熱い思いを感じた1時間でした。  
さて、ここで気仙沼の話させていただきます。刈谷

クラブでは本年度の「東日本の復興支援事業」として、気仙沼市の階上小学校に学用品を贈ることにしております。これには地区補助金事業として認められ、\$8,576の補助金をいただきました。その贈呈式に先週(8/28)に行ってきたばかりで、大変ホットな話題なので、報告をさせていただきます。

気仙沼市には27日の夜入ったのですが、コンビニで車を降りた瞬間に魚の腐敗臭がしました。この臭いは漁港を中心に、かなり広範囲で感じました。震災後、約1年半経ってまだ臭いが消えないことが印象的でした。また、車で走っていても、口では表現できない広さの、空き地がありました。全くの更地や、コンクリートの基礎だけの土地です。これは、所有者が判らなくなったり、地形が変わってしまったたりして、持ち主が確定できない手つかずの土地です。この臭いとか、広大な空き地とかは、マスコミ報道では決して判らないことですし、復興の長期化を感じさせることでした。

贈呈式の件や、児童の様子につきましては、例会で報告したいと思います。

## ガバナー紹介



知立 RC 酒井 一造 会長

## 卓 話

### ガバナー講話

ガバナー 千田 毅 様



まずもって、本日皆様の前でガバナー講話をさせていただける事に貴クラブ及び国際ロータリーに感謝申し上げます。本年2月にアメリカサンディエゴにて国際協議会

に出席してまいりました。その状況をDVDにまとめてまいりましたのでしばらくご覧ください。

ガバナーの責務の1つはRI会長のテーマと運営方針を忠実に皆様にお伝えすることです。本年度RI会長は日本人として3人目になる田中作次さんであります。彼は東北の貧しい村で貧しい家庭の8人兄弟の4番目として生まれて、幼いころには母親と月1度、20キロ

離れた市場に野菜を売りに行っていたそうです。それが彼にとっては唯一の楽しみであり、外界と触れる唯一の機会だったとお話になりました。そんな生い立ちからいつかは世界のいろいろなところに行ってみたく、そして大勢の人と語り合いたい、それが田中少年の夢だったそうです。

さて、本年度RIテーマは“Peace Through Service”「奉仕を通じて平和を」であります。会長の言う平和とは、戦争と対局にある平和ではなく、あなたの心の中にある平和であります。

次にRI会長強調事項についてであります。会長は「ロータリー・クラブと地区による平和活動」として、5つ挙げられておりますが、ここでは、

1. クラブや地区の平和フォーラムを開催する。
2. 地域平和フォーラムを開催する。

にしぼってお話します。1. について、各クラブで行っていただきたい、また地区については、各分区のIMや、地区大会などにおいて平和についてのフォーラムを開いていただきたい。次に、2. については、明年5月に広島で開催される「平和はあなたから始まる」への賛同と協力をお願いしたい。

次に地区スローガン及び重点項目についてお話いたします。

地区スローガンは  
“Touch the Rotary”

～ふれあい、思いやり、そして握手～

であります。どうか皆様、ロータリーに、クラブに愛着を持っていただきたい、そして友人、知人、家族に思いやりをもって、接して下さい。重点項目として次の4項目を挙げました。

1. 会員増強

これ、なくしてはロータリー組織の維持、発展にはなりません、会員1人1人が何としても今一度、会員増強に対しご努力をお願いしたい。

2. 東日本大震災 被災高校生支援

皆様方は既にいろいろな形で支援活動されてきたと思いますが、ぜひこのプロジェクトに賛同、参加していただきたい。

3. 地区内交流の活性化

この2760地区は8分区82クラブあります。それぞれに特色があり、地域によってもいろいろなクラブがあります。この機会に、普段メーキャップに訪れることもない、クラブに行ってみて下さい。きっと新しい発見と新しい出会いが生まれると思います。

4. オン ツーリスボン

本年度の世界大会は、田中作次RI会長のもと、来年6月22日よりポルトガルの首都リスボンで開催されます。当2760地区では、リスボンで6月22日にガバナーナイト開催する予定をしております。ぜひとも、みなさんのご参加をお待ちしております。

最後になりましたが、今後皆様のクラブがますます発展し、皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、本日のガバナー講話を終わらせていただきます。